

北海道浮魚ニュース

平成 17(2005)年度 8 号 (通巻 No.197)

2005 年 7 月 15 日

北海道立水産試験場

ホームページ : http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/ukiuo/uki_index.htm

太平洋スルメイカ長期漁況予報発表される

7 月 15 日に平成 17 年度第 1 回太平洋スルメイカ長期漁況予報文が水産庁より発表されました。

今後の見通し (2005 年 7 ~ 9 月)

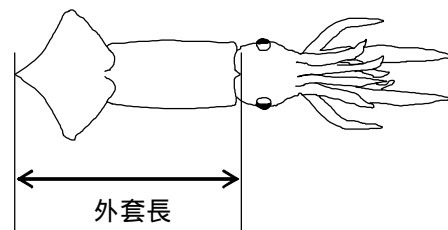
対象魚種 : スルメイカ

予測海域 : 常磐 ~ 三陸海域、
津軽海峡 ~ 北海道南部海域、
北海道東部 ~ 根室海峡周辺海域

対象漁業 : いか釣り、底曳き、定置網、まき網

対象魚群 : 冬季発生系群 (2005 年級群)

注) 魚体の大きさは外套長で表示



1. 常磐 ~ 三陸海域 (いか釣り、底曳き、定置網、まき網)

- (1) 来遊量 : 2004 年を下回る。
- (2) 漁期・漁場 : 期間を通じて漁場となる。
- (3) 魚体 : 8 月は 18 ~ 22cm が主体。

2. 道南 ~ 道南海域 (いか釣り、定置網)

- (1) 来遊量 : 2004 年を下回る。
- (2) 漁期・漁場 : 期間を通じて漁場となる。
- (3) 魚体 : 8 月は 18 ~ 20cm が主体。

3. 道東 ~ 根室海峡周辺海域 (いか釣り、定置網)

- (1) 来遊量 : 2004 年を大きく下回る。
- (2) 漁期・漁場 : 北海道東部海域の漁場形成は 2004 年より遅れる。
根室海峡周辺海域の漁場形成は 10 月以降になる。
- (3) 魚体 : 8 月は 16 ~ 18cm が主体。

今年の漁場一斉調査では、道南から道東周辺海域での分布密度が低かったため、今期 (9 月まで) の太平洋におけるスルメイカは、道南・道東ともに昨年を下回りそうです。

(文責 : 釧路水産試験場資源管理部, TEL:0154-23-6222, FAX:0154-23-6225)

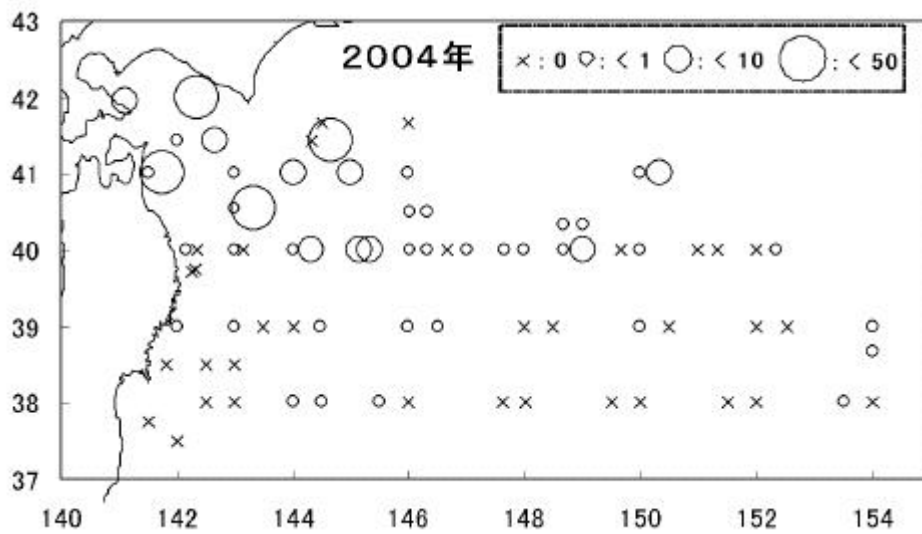
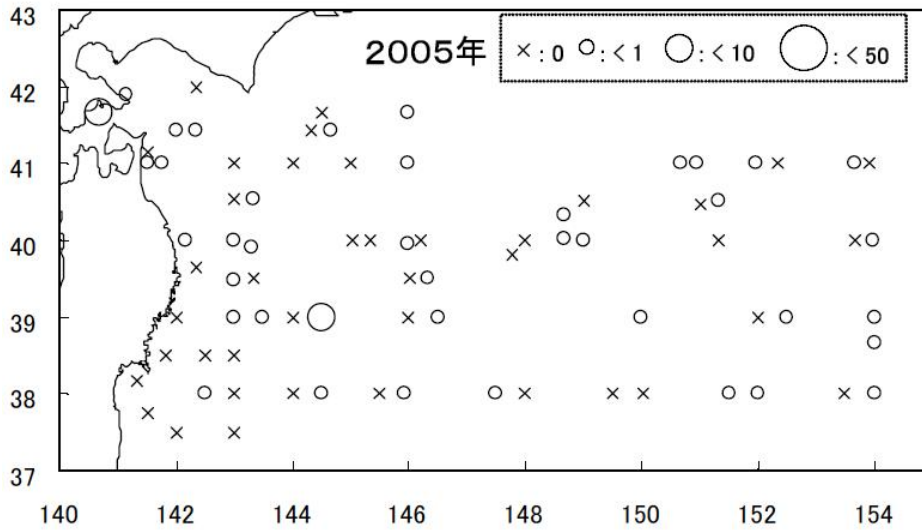


図1 漁場一斉調査におけるスルメイカの分布状況
単位 CPUE (イカ釣機 1 台 1 時間あたり漁獲尾数)

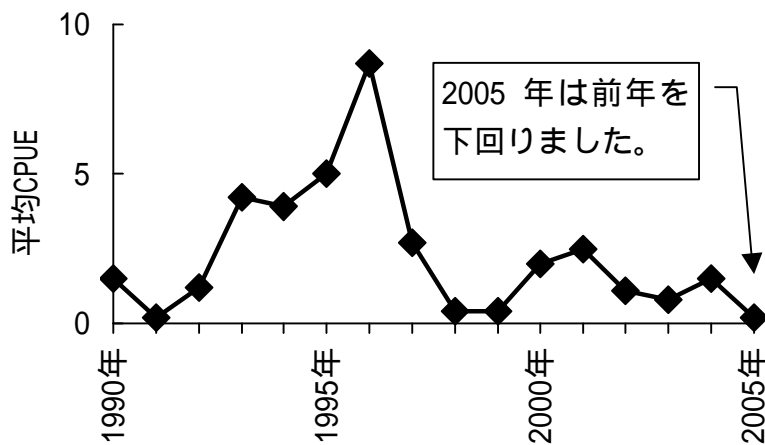


図2 漁場一斉調査におけるスルメイカの分布密度の経年変化
注) 図と元データは平成 17 年度第 1 回太平洋スルメイカ長期漁況予報会議資料
(独立行政法人水産総合研究センター北海道区水産研究所取りまとめ) より。